

わき 社協だより


2017
7/15

vol.134

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel：0827-52-8644 Fax：0827-53-2822
E-mail：wakisha@mx52.tiki.ne.jp
©印刷：有限会社広瀬印刷



6月3日、総合福祉会館、コミュニティセンター両会場で「和木町福祉まつり」を開催しました。晴天にも恵まれ多数の来場がありました。その中のひとコマです！

 **#相談ごとは…**

なにか困ったことがあれば
下記まで。

■毎週水・金曜日■
8：30～16：00
☎52-1616

お気軽にご相談ください。

**クローバーの
手づくりパン定期販売**

日時
平成29年10月11日(水)
15:00～15:30
※8・9月はお休みです。

場所
和木町総合福祉会館1階ロビー
※大竹・和木川まつり花火大会(7/20)
にも出店します!!

子育てサロン
たんぽぽ

●9月19日、10月17日 ※8月はお休みします。
(毎月第3火曜日) 10:00～11:30

●和木2丁目第3集会所

●会費 100円(1家族)

たくさんの参加をお待ちしています

平成29年度

和木町社会福祉協議会の重点目標

●● 平成29年度の基本方針 ●●

社会福祉協議会は地域福祉推進の中核として位置づけられ、期待をされています。

こうした要望に応えるため、行政をはじめとする各種団体との連携のもとその機能を十分発揮することにより、「住み慣れた地域で、誰もが、安心して、心豊かに暮らし続けることができるまちづくり」を目指して、次の事業を重点的に実施します。

平成29年度の重点目標

1. 社会福祉協議会の基盤、経営体質の改善強化
2. 福祉の輪づくり運動の推進
3. ボランティア活動の推進
4. 在宅福祉の推進、充実



平成28年度

和木町社会福祉協議会の事業報告

こんな事業に取り組みました

◎ 高齢者福祉事業

- ・愛のひと声運動
(ヤクルト・見守りパン配布)
- ・給食サービスの実施
(月4回)
- ・高齢者ふれあい親睦会の開催
- ・高齢者パットゴルフ大会の開催

◎ 地域福祉事業

- ・歳末たすけあいお見舞金のお届け
- ・アルミ缶収集事業
- ・福祉用具貸し出し
(ベッド・車椅子・歩行補助器・松葉杖)
- ・葬祭事業

◎ 障がい者福祉事業

- ・地域活動支援センター管理運営
- ・親和会活動支援
- ・手をつなぐ育成会活動支援
- ・紙オムツ購入代金の一部助成
- ・介護者へお見舞金の支給
- ・バスデーカードのお届け
- ・ふれあい・いきいきサロン活動支援
- ・お見舞いハガキのお届け

◎ 低所得者福祉事業

- ・法外援護資金貸付
- ・生活安定対策資金貸付
- ・見守りネットワークの強化
- ・ボランティア活動の推進
- ・共同募金運動の推進
- ・日赤社資募金の推進
- ・心配ごと相談

◎ 児童福祉事業

- ・要・準要保護世帯児童の援護
- ・子育てサロン活動支援
- ・赤ちゃん絵本贈呈
- ・小・中学校図書充実支援

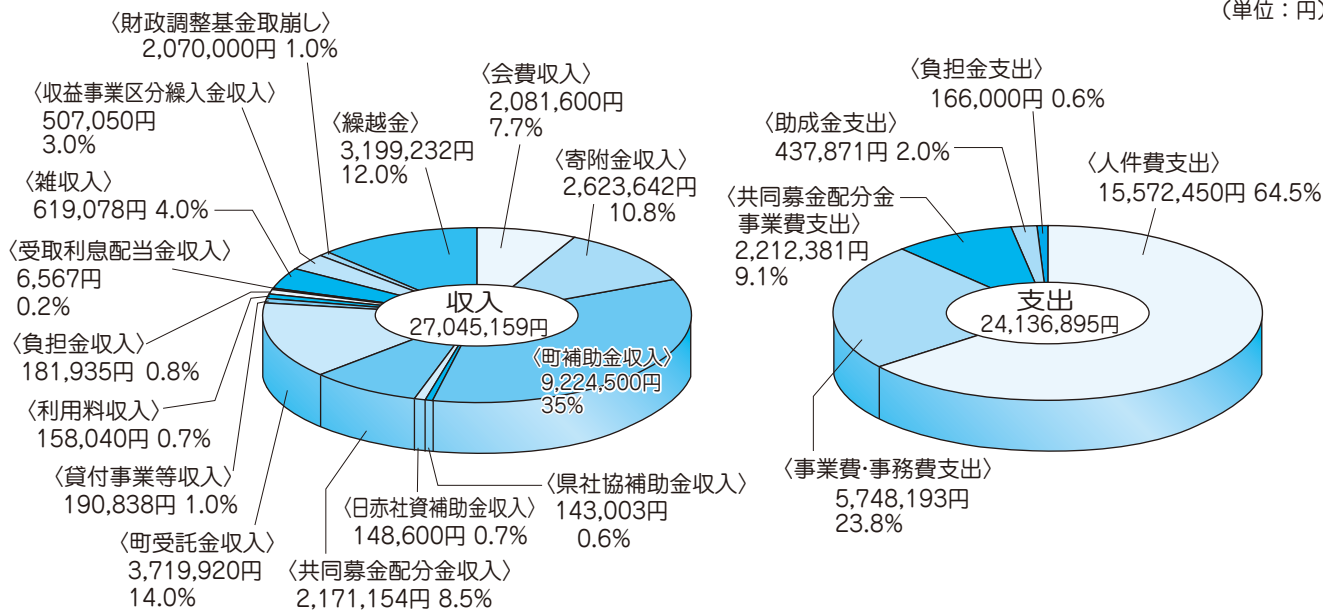
◎ 啓発活動

- ・和木町福祉まつりの開催
- ・福祉関係諸団体との連携強化
- ・社協だより発行



◆ 平成28年度 和木町社会福祉協議会決算 (社会福祉事業区分) ◆

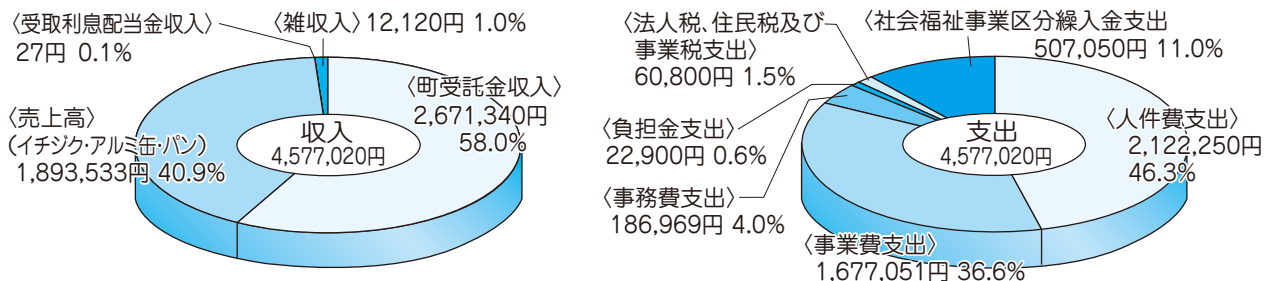
(単位：円)



収入合計 27,045,159 円 - 支出合計 24,136,895 円 = 次年度繰越額 2,908,264 円

◆ 平成28年度 和木町社会福祉協議会決算 (収益事業区分) ◆

(単位：円)



収入合計 4,577,020 円 - 支出合計 4,577,020 円 = 次年度繰越額 0 円

◆ 総合貸借対照表 ◆

平成29年3月31日 現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	3,568,995	3,965,780	-396,785	流動負債	660,731	766,548	-105,817
固定資産	41,916,047	44,056,917	-2,140,870	固定負債	7,879,480	7,203,220	676,260
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	8,540,211	7,969,768	570,443
その他の固定資産	40,916,047	43,056,917	-2,140,870	純資産の部			
				基本金	1,000,000	1,000,000	0
				基金	33,400,000	35,470,000	-2,070,000
				国庫補助金等特別積立金	581,766	944,599	-362,833
				次期繰越活動収支差額	1,963,065	2,638,330	-675,265
				(うち当期活動収支差額)	-2,745,265	-3,300,252	554,987
				純資産の部合計	36,944,831	40,052,929	-3,108,098
資産の部合計	45,485,042	48,022,697	-2,537,655	負債及び純資産の部合計	45,485,042	48,022,697	-2,537,655

社協より にゅ～すをお届けします



平成29年度「和木町福祉まつり」開催

「みんなできんさい笑顔の輪」を大会主題として、約200名の来賓・一般参加者のもと、地域での社会福祉に貢献された方々が表彰を受けられました。

また、式典終了後には、シンガーソングライターの毛利治郎さんによるギターの弾き語りコンサートを開催しました。

なお、表彰者は以下のとおりです。(敬称略)

☆ 永年勤続者 (3名)

沖 道明 村中 義信 松本健太郎

☆ 社会福祉協働者 (17名1団体)

中田 颯男	萩原 民子	村中千代子	佐古 玲子	三分一早苗	牧島 光幸
森脇 明美	岡田 千鶴	野村 邦光	吉村 豊子	佐伯 邦章	米元 秀義
北吉 笑子	土井 佳子	水野 真澄	山本かほる	村上 忠行	つつじの会

☆ 特別協働者 (14名)

浦野 光雄	岡本 信明	袖潤 郁子	高崎 一彦	永井 恵美	中村 貞夫
西田 敏子	福森 宏紀	藤本 光亮	宮本小百合	森脇 英治	安田 幸司
箭野 憲一	山崎 房江				



表彰式の様子

これからもご活躍を期待しています。



『高齢者 パットゴルフ大会』

5月12日、蜂ヶ峯ゴルフガーデンパットゴルフ場で、高齢者パットゴルフ大会を開催しました。暖かい気温の中で体を動かして、参加者の皆さん、ボ連協の皆さんともに楽しまれたことでしょう。



赤い羽根・図書購入費の贈呈

小学校及び中学校の図書充実の支援を目的として、6月21日に小学校・中学校において、金一封を贈呈しました。

贈呈式で、田尾会長は「小学校・中学校の児童・生徒が行った箱募金や街頭募金、企業・商店の法人募金等、町民の皆様からお寄せいただいたあたたかい赤い羽根の寄付金は、翌年に地元の社会福祉事業に役立てられています。」と説明しました。



小学校



中学校

和木町社会福祉協議会では、町内に居住されます方のご逝去に際し、葬儀の簡素化を旨として、指定葬儀社と委託契約を結び一定価格で葬祭が出来るようにしております。ただし町内の集会所等での葬儀に限られ、町外で実施される場合は適用されません。

☆ 社協への連絡窓口について

和木町社会福祉協議会		事務局	☎52-8644 和木2丁目15-22
休日・夜間 (勤務時間外)	飯富 重幸	自 宅	☎0829-58-8342
	松本健太郎	自 宅	☎53-2523
	松村 亮	自 宅	☎53-2567

☆ その他、手続き・準備等について

- 葬儀等の日程を決める
お寺さんに枕教をお願いし、通夜、葬儀の日時を決める。
- お手伝いの依頼
自治会、講の方に連絡しお願いする。
- 埋葬許可の取得は……
役場住民サービス課（死亡診断書必要）が担当窓口（休日・夜間は、守衛さんが対応してくれる）
- 遺影写真の依頼は……
ますい写場 ☎52-3627
和木2丁目12-38
- 供花依頼は……
(なるべく早めに)
和木生花店 ☎52-7254
和木2丁目8-13
くにきよ園芸 ☎52-8778
和木5丁目2-38
- タクシー・マイクロバス等の依頼は……
侑和木交通 ☎52-5110
和木2丁目8-11
(フリーダイヤル 0120-191719)
- お弁当等の依頼は……
玉川 ☎53-3553
和木1丁目11-28

☆ 社協での対応について

- 指定葬儀社のご紹介をいたします。
- 社協会員に対しては香典を持参し、弔問いたします。



☆ 指定葬儀社

- 葬儀社は、指定3社のうちより選んでください。
- 何れでもよい場合は、3社を交互に利用させていただきます。

☎52-56999 (有)大竹市民葬祭
大竹市南栄2-4-3

大竹市民葬祭
駐車場約100台分完備

☎52-3927 (有)大竹葬儀社
大竹市本町1-7-24

大竹葬儀社
駐車場約50台分完備

☎45-1200 (株)ベルコ東山口
岩国市御庄4-1-10-8

ベルコ東山口
駐車場約200台分完備

※葬儀社が決まると、左記単価表によって決定してお願いすることとなります。

☆ 葬 祭 事 業 委 託 契 約 単 価 表

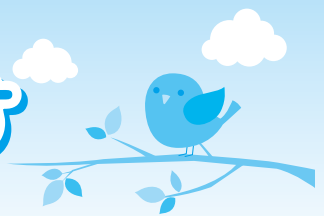
品 名	A	B	C	D
祭壇 (含、幕、前飾生花、供物)	64,800円	139,900円	187,000円	216,000円
お 棺	43,200円	64,800円	86,400円	108,000円
霊 柩 車	21,390円 (バン型に限る)			
搬 送 車	14,700円			
礼 状 は が き	1セット 108円 (封筒の無い場合55円)			
位 牌	4,320円			
脱 臭 剤	3,240円			
ドライアイス	8,640円			
佛 衣	5,400円			
香 典 帳 一 式	5,400円 追加1冊540円			
ストレッチャーふとん	8,640円			
骨 壺	10,800円			
そ の 他	43,200円 受付椅子、香炉、通夜香炉、棺かけ、マイクセット、式進行一式、道路看板等			

※なお、ご遺族の都合により会葬礼品が必要な場合は、従来通りの価格(540円/個)とする。

遺影写真・生花・花環・照明等は別料金とする。

※霊柩車の宮型霊柩車はご遠慮ください。

社協では、こんなことをしています



寝具乾燥サービス

●サービス内容

在宅の寝たきり高齢者が日常生活に使用する、ふとん等寝具の丸洗いをを行う事により、心の安らぎを与えるとともに、健康の保持と生活環境の向上を図る。

●対象者

和木町内に1年以上住所を有する在宅の寝たきり高齢者

●実施日

 年2回（4月、10月）

●利用者負担金

寝具丸洗い一回につき、5,000円までは無料。
5,000円を超える場合、超えた金額は利用者負担。

●備考

掛け布団、敷き布団、毛布各1枚で、約5,000円。

福祉用具貸し出し

●サービス内容

車いすやベッド等の福祉用具を貸し出して、快適なライフサイクルを提供する。

●対象者

町内在住の方（介護保険対象の方は、短期間の利用のみ貸し出し可）

●実施日

随時

●利用者負担金

車いす…100円/月
（1ヶ月未満は無料）
ベッド…500円/月
その他…無料

●備考

- ・貸し出し期間は原則として6ヶ月以内
- ・現在保有している福祉用具
（車椅子20台〔うち子ども用1台〕、ベッド11台、歩行補助器1台、松葉杖5組）



紙オムツ購入代金の助成

●サービス内容

寝たきりの方および障がい者等で常時紙オムツを使用されている方に対して、紙オムツ購入代金の一部を助成する。

●対象者

和木町在住で、常時紙オムツを使用されている寝たきりの方および障がい者等。

なお、介護保険より紙オムツ費用の給付を受けておられる方は対象となりません。

●実施日

年4回（2月、5月、8月、11月）

●利用者負担金

 無料

●備考

 助成金額、一ヶ月1,000円

車椅子



電動ベッド



松葉杖



歩行補助器

歳末おせちのお届け

●サービスの内容

近隣に肉親がない等、お正月を独りで過ごされる方におせちをお届けする。

●対象者

75歳以上のひとり暮らし高齢者で、町内及び隣接市に、肉親が居住していないこと。また、お正月を独りで過ごされる方。

生活保護者であること。

●実施日

12月31日

●利用者負担金

無料

●備考

1人当たり4,000円のおせち



福祉電話

●サービス内容

ひとり暮らし高齢者および身体障がい者で、電話の設置が困難な家庭に、電話権利を貸与する。

●対象者

低所得のひとり暮らし高齢者および身体障がい者

●実施日

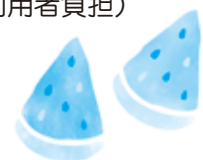
随時

●利用者負担金

無料（通話料、工事費等は利用者負担）

●備考

保有台数12台



手作りグループ『青い鳥』

昭和56年「趣味を生かし社会に役立ちたい」と会を発足。年に1度即売会を開催し益金を様々な形で寄付することを目的に活動の輪を広げています。今年も5月30日、第37回青い鳥即売会を開催し、盛況に終わることが出来ました。10年目を迎え「青い鳥で役立ててほしい」と作品提供というプレゼントに「愛の灯」として販売することになり、全額寄付コーナーができました。その後、有給品や愛の灯へ協力して下さる方も増え、販売して下さるボランティアさん、足を運んで下さるお客様。又、会員だけではなく会場内には聴障者の皆さんの作品、手話体験、各施設のコーナー、和木町ではクローバーの皆様にも会場に華を添えて頂き、皆さん障がいを感じさせず、生き生きと販売されている姿に温かさを感じております。気づけば37年、沢山の出会いと多くの皆様のご支援ご協力に感謝し、次回開催に向け頑張りたいと思っています。今回の益金は、今年4月に岩国市御庄にオープンした福祉施設「こもれ陽」へ収益金305,900円を贈らせて頂きました。



●平成29年度 事業計画●

月	行 事 名
4月	4/ 3(月) 総会・4月度定例会 4/25(火) 第3回福祉まつり実行委員会
5月	5/12(金) 高齢者パットゴルフ大会 5/16(火) 6月度繰上げ定例会・第4回福祉まつり実行委員会 5/23(月) 第5回福祉まつり実行委員会
6月	6/ 3(土) 和木町福祉まつり 6/30(土) 福祉まつり実行委員会(反省会)
7月	7/ 9(土) 草とりボランティア in 蜂ヶ峯総合公園(バラ園)
8月	8/ 2(水) 8月度定例会 8/ 3(木) わきあいあい苑盆踊り 福祉会館清掃VO
10月	10/ 2(月) 10月度定例会 わきあいあい苑清掃VO
11月	11/ 6(月) 大竹市ボ連協との交流会
12月	12/ 4(月) 12月度定例会 12/ 9(土) 歳末福祉餅つき大会 わきあいあい苑餅つき大会 福祉会館清掃奉仕
1月	1/19(金) 新年保育所餅つき大会
2月	2/ 2(金) 2月度定例会
3月	3/10(金) 高齢者ふれあい親睦会

*都合により変更の場合あり



緊急募集!! 掲示板

“缶ペコ”ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会(☎52-8644)までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。(清和会)

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。(缶ペコグループ)

点訳ボランティアの仲間を募集しています。(点訳すばるの会)

リングブル(アルミ缶)を回収しています。ペットボトルにはつめず、ビニール袋や紙袋等につめて、福祉会館までお願い致します。(青い鳥)

エコクラフト会員募集

手芸が好きな方でボランティアをしてみたい方を、男女問わず募集します。毎月第二・第四金曜日に集まって活動します。

ぼらんていあのことならボ連協へ☎52-8644
(社会福祉協議会内)

わきあいあい苑慰問

～和木カラオケ同好会～

7月6日(木)、和木カラオケ同好会で恒例となっております、わきあいあい苑の慰問を会員13名の有志で行って来ました。懐メロを中心とした歌、詩舞、フラダンス、社交ダンス、民謡などの踊りを披露しました。わきあいあい苑には、私たち会員にとって身近な懐かしい方々がおられ、久しぶりに笑顔にふれ拍手よろしく音をとってくださいまして、演じる側もとても気持ちの良い時間となりました。施設の方から皆さんがとても喜んでおられましたとのこと言葉を励みに練習を重ね、次の慰問でもお元気で会いいたい気持ちを胸にわきあいあい苑を後にしました。

開演に当たりわきあいあい苑関係者の皆さん、社協に多大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。



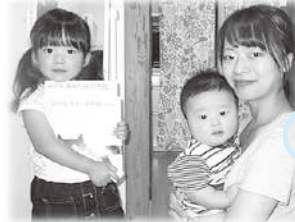
新しい生命

～赤ちゃん絵本のプレゼント～

民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんのかわいいお顔で癒されてください。



穂華(ほのか)ちゃん



蒼空(そら)くん

※申込用紙は社協窓口にあります。



晃樹(こうき)くん



旺太(おうた)くん



愛絆(あいる)ちゃん



新香(にこ)ちゃん



葵翔(きいと)くん



侑士(ゆうと)くん



依菜(えま)ちゃん



陽之灯(ひのと)くん



玲志(れいじ)くん



優佑(ゆうすけ)くん

寄付のお礼

(平成29年4月1日から6月30日現在 順不同)



掲載写真差し上げます

◎わき社協だよりに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方は社会福祉協議会 ☎52-8644 までご連絡ください。

ご意見・ご感想の募集

◎より充実したわき社協だよりにお届けする為に、紙面について皆さんのご意見やご感想を募集します。おもしろかった記事や、こうしてみてもは？等、皆さんの声をお届けください。また、社協だよりに掲載したい記事や写真も受け付けておりますので、合わせてご連絡ください。

問い合わせ先

和木町社会福祉協議会

TEL (0827)52-8644

FAX (0827)53-2822

までお願いします。

香典返し

中儀 繁子様

10,000円

宮本 高広様

金一封

磯部 宮子様

100,000円

一般寄付(福祉まつり)

だがしや体験教室様

1,001円

エルマーの会様

2,500円

手作りグループ青い鳥様

10,000円

バレンタインズクレイ

2,000円

プス様

金一封

藤元 勇太様

金一封

和木町ふれあい産直市様

金一封

里山研究会様

金一封

明本 收二様

金一封

和木町ボランティア連絡協議会様

10,000円

あしあと

梅雨入り発表後の前半、ほとんど雨も降らず、今年は空梅雨なのかなと思いついた途端、梅雨らしい天気に変わりそして今回の九州北部を襲った豪雨災害。和木町周辺でも雨の量と強さが半端なく、雷などもとても激しく、3年前の「8・6岩国和木豪雨災害」の記憶がよみがえってくるほどでした。毎年どこかで発生し続けるこうした自然災害、どうしたら防ぐことが出来るのでしょうか。自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」こそが、被害を最小限に抑えるための力になります。

日ごろから「自分でできること」、「家族でできること」、「近所と力を合わせてできること」を考へて、防災に備えるようにしてまいります。

(画)